

交野市教委ニュース

第74号 (平成29年9月19日発行)

「中学校の日」～藤が尾小学校6年生、第四中学校へ～

9月13日(水)小中一貫教育に向けた取組みの1つとして、藤が尾小学校6年生が第四中学校に登校し学校生活1日を中学生と一緒に過ごす「中学校の日」を実施しました。

今年度からはじまった新たな取組みで、6年生は朝から中学校へ登校し、給食も食べ中学生と同じ50分授業で学校生活を過ごします。基本は小学校の担任の先生が授業を行います。この機会を生かし中学校の先生が指導する授業をはじめ、中学生との合同の授業などもあり6年生児童は中学校生活を楽しんでいました。

正門で温かく迎えられ、1日がスタート！



まずは生徒会の先輩から説明を受けた後、引率されそれぞれの教室に移動。朝のホームルームは小学校の担任の先生と一緒に過ごし、朝の読書タイムを行いました。子どもたちは少し緊張した面持ちでしたが、これから始まる1日にワクワクしている様子でした。

中学校の授業を体験



英語の授業では2クラスともオールイングリッシュの授業を体験。ペア・グループ活動もあり、50分授業もあっという間に過ぎました。中学校生活に関する疑問・質問を聞く時間も設定され、中学校の先生にたくさん質問した子どもたちは、小学校との違いを感じながら中学校生活にイメージを膨らませていました。

午前中4時間みっちり中学校の授業を体験していつもよりお腹が空いたでしょう。給食は、協力して食缶を運びおいしくいただきました。この後は5時間目の授業、清掃活動、クラブ見学をして下校しました。

今後、天の川学園(第四中学校区)内の私市小学校、岩船小学校も同様の取組みを行います。

また、他の学園(中学校区)においても、それぞれ工夫した小学生の中学校体験が予定されています。

約半年後に迎える中学校生活に向けて、子どもたちは少しずつ階段を上っています。教職員にとっては事前の調整など大変な事もありますが、小学校・中学校が協働し、子どもたちのために一生懸命計画を立て小中の学びを紡いでいます。